



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報

INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第248号 2022（令和4）年6月発行

中国地区クラブ会長 三好 伸二

正心

SEI SHIN

発行責任者 幹事長 金尾 静一  
副幹事長 寺本 昭彦

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ H.P <http://www.npo-igkc.or.jp>

#### 【第248号の主な事項】

- ① 2022年度7月例会(日帰り)は、7月16日(土)に、広島県尾道市において開催です。  
■7月17日(日) 朝稽古会は自由参加です。
- ② 2022年度8月例会(日帰り)は、8月6日(土)に岡山県笠岡市において開催予定です。  
■8月7日(日) 朝稽古会は自由参加です。  
※8月例会について、7月例会終了後から8月例会開催までタイトなスケジュールとなりますので、今回併せてご案内を致します。
- ③ 2022年度6月例会(宿泊)は、6月18日(土)～19日(日)において、コロナ感染防止対策の影響により例会場所は、山口県山口市⇒広島県庄原市に変更して開催されました。
- ④ 会員拡大に向けて、会員ひとり一人の活動により、一名でも多くの新会員の獲得にご協力をお願い致します



### 令和4(2022)年度 6月例会『宿泊』=広島県庄原市=のご報告

#### 【6月例会】

6月例会(宿泊)は、6月18日(土)～19日(日)において、コロナ禍の影響を受け例会場所は山口県山口市から広島県庄原市「庄原市総合体育館」に変更して開催しました。

開催場所の広島県庄原市は、中国山脈の中程に位置するとともに中国地方の中心部的位置でもあります。

梅雨入り直後であり、雨後の影響があったと言え気温は30.5度と夏日となり、内陸性の天候らしく蒸し暑さを強烈に感じました。

会場の「庄原市総合体育館」には、空調設備が完備されているものの、コロナ感染防止対策のため空調設備の使用許可が認められず、窓の全開放・扇風機による送風の中での稽古会となり、少し動くだけで大汗となり熱中症が気になりましたが、お互いに注意を促し開始しました。

集合時間には、会員22名と地元剣士3名の総勢25名が参加・集合しました。



14時30分前。若手の松田先生の号令により、準備体操、素振りを行いました。股割り素振りは、腰・膝に少々負担がかかり、高齢者にとって苦しいスタートとなりました。

引き続き、今例会の代表講師である教士八段森先生から、講話をいただきました。

### 【剣道講話】 \*\*\*\*\*「剣道審査にあたって」\*\*\*\*\*

八段審査の2回目の失敗を振り返った時「これではダメだな！」と思い、まず全剣連の剣道称号段位審査実施要領をしっかりと読み・理解しました。そしてその後、更に厳しい稽古を目指して大学の稽古に参加し常に積極的に行ってまいりました。その時、私に「剣道審査にあたって特に大事なこと」を書いていただいたことについて述べます。

先ず、①打突の強度は：力いっぱい足・腰と共に強く打ち込むこと。そして②打ち込む右足は：相手の股の間に向けて真っすぐ打ち込む（右足が右斜め前に出さない。）ことを指導いただきました。私は、そこで鉄の棒による上下素振り・タイヤの打ち込み等を毎日50本程度行い⇒（打った後、腕が上がらないように振る。）体軸を鍛え、強い打突できるよう取り組みました。次に③特に小手打ちについては：「相手を引き出した小手は評価されるが、自ら打ち込んだ小手は、大体において態勢が崩れているため評価されない。」と言われたため、小手を止めて、乗って面を打つことに変化しました。また④間合いについては：私は背が低いので、高い人の間合では面に届かないため、自分の打ち間まで十分に攻め入り捨て身で打ち切る稽古に取り組みました。⑤氣勢・発声は：しっかり大きな声を出し、元気の良い剣道をすること。審査員から見ると「元気な剣道をする方が、八段の合格後において数年は元気な剣道・その指導が活きてくる。」という見方もあるであろう。相手が大きい声を1回出せば、こちらは2回出す等、相手を飲み込むくらい大きな発声を行うことです。⑥無心の打ちは：打たれる・応じられる「かもしれない？」という思いを払拭し、気攻め強く無心の状態で臨むことが大事であると指導をいただきました。「かもしれない？」思いがあると迷いが生じ、自分を捨てきれない・打ち切れない状態となってしまいます。⑦「相手を攻め崩し、相手の心に変化し入り身になろうとする兆しを迷うこと無く、捨て身で相手より先に打ち切る。」こと。これは実際に審査される範士の先生方からも言われました。以上皆様に参考となればと思います。



準備体操・素振り

### 【日本剣道形稽古】

剣道講話に引き続いて、教士八段森先生から「五つの構え及び小太刀半身の構え」について、①中段の構え⇒右拳・剣先の位置について。②木刀の握り方について。③太刀の上段の構え⇒左拳・剣先の位置。④下段の構え⇒剣先の高さ。⑤八相の構え⇒踵を着けない。⑥脇構え⇒右拳の位置・踵を着けない。⑦小太刀半身の構え⇒半身は、右自然体と一重の間。刃先はやや右下方向。⑧構えの解き方・左手の位置について。⑨機とは。⑩気位とは。⑪気争いとは。⑫入れ突きとは。⑬位詰めとは。⑭入身とは。等々の所作について分かり易く解説をいただきました。そして、これらの細かい所作にも十分な注意を持って稽古を行い、形のみでなく内容(中身)の充実化を図って欲しい。と指導をいただきました。

解説後、剣道形稽古を太刀1本目～小太刀3本目まで実施した後、三好会長から①太刀4本目の打太刀は、仕太刀の右肺を突くこととなっているが、仕太刀の右肺の右方向に外れて突いていること。②太刀7本目の仕太刀は、打太刀の体から目付を離さないこととなっているが、打太刀から目付が外れていること。③小太刀2本目の打太刀は、右足を引いて脇構えとなり、振りかぶり正面を打つが、右打ちとなり仕太刀の面の右側を打っていること。④太刀7本目の打太刀は左足・右足と踏み出すと同時に、体を捨てて諸手で仕太刀の正面に打ち込むが、仕太刀の左を打っている。ことについて改める様に指導をいただき、打太刀・仕太刀が交替して形稽古を行いました。



## 【写真撮影、座礼、名札贈呈】

剣道形稽古後は、恒例の集合写真撮影、そして座礼に移りました。三好会長より「一人ひとり目標(テーマ)を持って稽古に取り組み、一つ一つレベルアップを図り、皆で向上して行きたい。」とご挨拶をいただきました。続いて4月に会員になられた岡崎先生に三好会長から名札を贈呈しました。岡崎先生からは「例会に積極的に参加し、剣道に精進してまいります。」と決意を心強く述べられました。

### 【稽古会】

15時20分過ぎ開始。

講師陣は、湯村名誉会長、

三好会長、森先生の先生方が元立ちとなる指導稽古の開始です。

参加者は、2か月振りとなる地区例会の稽古であり、2か月間の己の稽古の成果を發揮しようと「我一番に！」と指導稽古を求めて競争です。しかし、果敢に掛かるもののその成果も發揮することなく悪戦苦闘となった様でした。また、5月の剣道八段審査会一次審査合格者2名(地元1名)の参加もあり、お互い稽古に集中する者や見とり稽古で熱心に研究する者で、狭い稽古会場いっぱい展開していました。

第1日目(6/18)の稽古終了にあたり、三好会長より「自分悪いところや癖を直すためには、己のテーマを決めて意識しながら稽古を行い、反省を繰り返して続けていかないと、剣道が上達・充実することは出来ない。やはり、基本は攻めて出て、相手が反応するところを捨てて打ち切ることが大事です。いくら上手に当たっても、相手の心に響かない。年齢が上がっても捨てて打ち切ることが基本ですので、それを十理解して稽古に励んでいただきたい。特に、八段審査に挑戦される方は、やはり相手を攻め崩して打つことです。相手がじっと構えているところをポンと打つても、審査員の心に響かない。しっかり攻めて捨て身で打つて、審査員の心に響く一本を打つことが出来れば合格もあるでしょう」。湯村名誉会長からは「剣道を上達するためには、決めたことを実行すること。実行するためには勇気が必要。相手の攻めに対して攻めて反して打っていく勇気が必要。そこをハッキリさせないと迷いや戸惑いが出てしまい捨て身の打ちは出ない。決めたことは全力でやりきる・実行する。強い剣道は、相手が打ってきても突いても負けない。“決めたことを実行する”ことをこの稽古会で示してもらいたい」。森先生より「本日の講話は、身近な資料を基にさせていただきました。結して難しいことをやってくださいということではないので、出来ることから取り組んでいただきたい」とご指導をいただき、熱中症になることなく全員元気で無事終了しました。(17時頃解散)



名札贈呈

岡崎先生



【活動報告：寺本副幹事長メモより】

### 【朝稽古会】

第2日目(6/19)午前9時30分、昨日と同様に蒸し暑い気温の中、昨日と同じ会場「庄原市総合体育館」に、7名(ほぼ、高齢者)の会員が集合し座礼。続いて、直ちに基本稽古(廻り稽古)、お互い稽古を開始しました。

少ない参加者ではありましたが、昨日の反省・課題を意識し失敗・反省・実行を繰り返しながらシッカリと稽古に集中しており、気が付けば稽古は1時間を少し超えておりました。(10時30分過ぎ終了)

見し暑い中の稽古で大汗でしたが、全員元気で2日間の全日程を無事に終了しました。

シャワーを浴びて心も体もスッキリ！11時過ぎ解散・帰途につきました。

～お疲れ様でした。～



庄原市総合体育館



2022年6月19日(日) 朝稽古会  
場所:庄原市総合体育館

## 令和4(2022)年度 7月例会『日帰り』=広島県尾道市=のご案内(予定)

### 【稽古会】 =日帰り例会=

日 時：令和4(2022)年7月16日(土)

14:00~16:30

(集合時間 13:30)

場 所：『尾道ふれあいの里 体育館』

尾道市御調町高尾 1369 番地

☎：0848 - 77 - 0177

自主参加です。

### 【宿 泊】

場 所：『尾道ふれあいの里』

### 【朝稽古会】 =自主参加です。 =

日 時：令和4(2022)年7月17日(日)

9:30~10:30

場 所：『尾道ふれあいの里 体育館』

## 令和4(2022)年度 8月例会『日帰り』=岡山県笠岡市=のご案内(予定)

8月審査会(八段位：愛知県、六段・七段位：福岡県・新潟県にて実施)の直前です。

日頃の稽古の成果を確認されては如何でしょうか？

### 【稽古会】 =日帰り例会=

日 時：令和4(2022)年8月6日(土)

14:00~16:30

(集合時間 13:30)

場 所：『笠岡総合体育館 サブアリーナ』

笠岡市平成町 63-2

0865-69-6622

自主参加です。

☆笠岡市港祭りの花火大会が、8月6日午後8時の開演予定です。

### 【宿 泊】

場 所：『笠岡グランドホテル』

笠岡市五番町 6-20

0865-63-0111

### 【朝稽古会】 =自主参加です。 =

日 時：令和4(2022)年8月7日(日)

7:00~8:00

場 所：『笠岡小学校 体育館』

笠岡市笠岡 1870

0865-62-5271

## 令和4年(2022)年度 9月例会『宿泊』=鳥取県鳥取市=のご案内(予定)

### 【稽古会】 =宿泊例会=

日 時：令和4(2022)年9月17日(土)

14:30~17:00

(集合:14:00)

場 所：鳥取県鳥取市 『鳥取市武道館』

### 【朝稽古会】

日 時：令和4(2022)年9月18日(日)

9:30~10:30

場 所：鳥取県鳥取市 『鳥取市武道館』

### 【宿 泊】

日 時：令和4(2022)年9月17日(土)

場 所：『鳥取シティーホテル』

以上